## 神奈川労働局管内における

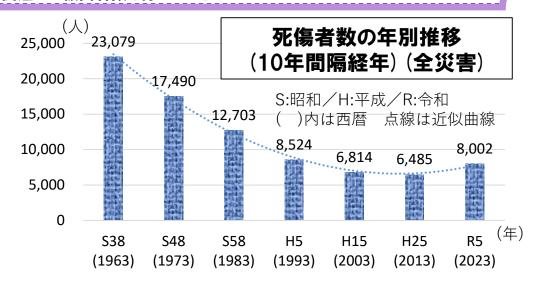
令和6年

新型コロナウイルス関連での被災者数は除いています

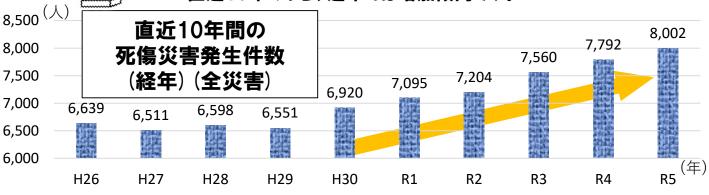
(令和5年労働災害のとりまとめ)

令和5年に発生した 全労働災害は 8,002人でした。

減少していた災害は 平成20年はじめから ゆるやかな増加に 転じています。



直近10年のうち、近年では増加傾向です。



令和5年の 死傷災害発生件数 (事故の型別)(全災害)

転倒災害は 分類中で最も多い 割合で発生しています。

その他; 2090; 26%

交通事故 🥻

(道路);415;5%

はさまれ,

巻き込まれ; 677; 8%

墜落,転落;

1259; 16%

「型:人数(人):全体(8,002人)に対する割合」を示します。

転倒; 1889; 24%

動作の反動,

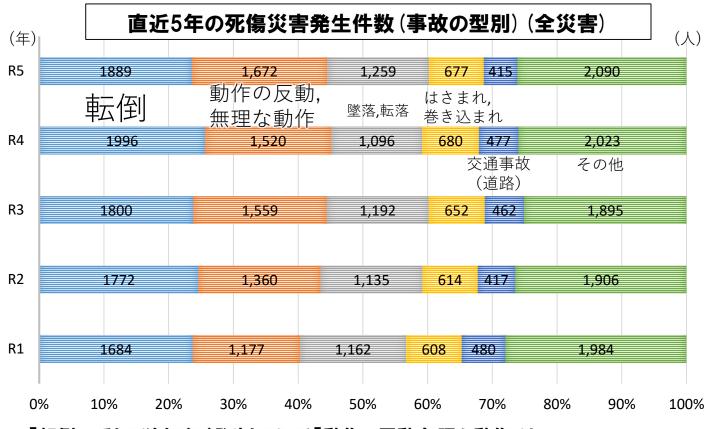
無理な動作;

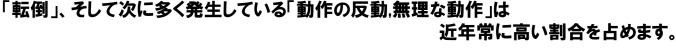
1,672; 21%

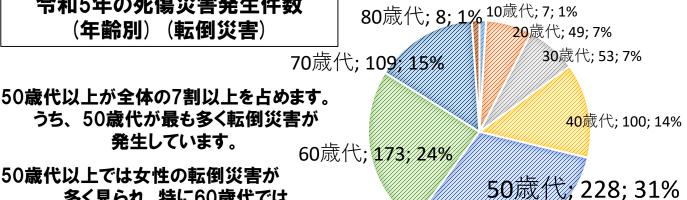








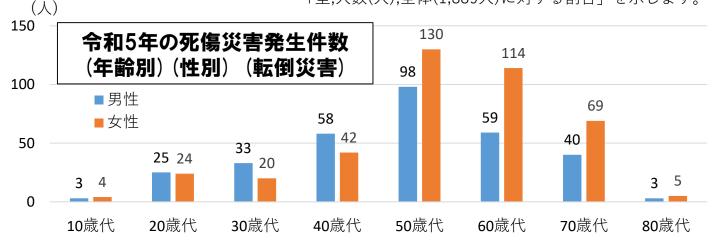


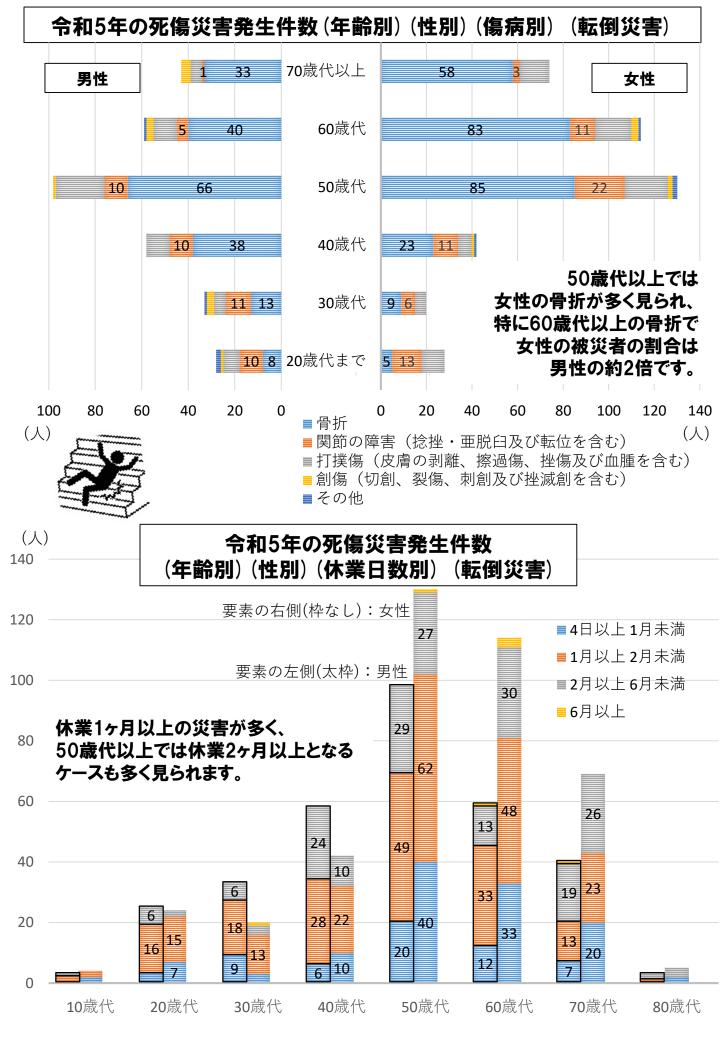


50歳代以上では女性の転倒災害が 多く見られ、特に60歳代では 女性の被災者数は男性の約2倍です。

令和5年の死傷災害発生件数

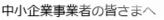
「型:人数(人):全体(1,889人)に対する割合 | を示します。





## (転倒災害) 令和5年の死傷災害発生割合(傷病別) (休業日数別) 0% 20% 40% 60% 80% 100% 骨折 131 139 186 重篤な休業災害となるケースは骨折に多く見られます。 関節の障害 84 10 打撲傷 106 16 4 創傷 17 その他 (人) ■4日以上 ■2月以上 ■6月以上 **■1**月以上 6月未満 1月未満 2月未満 関節の障害…捻挫・亜脱臼及び転位を含む 打撲傷…皮膚の剥離、擦過傷、挫傷及び血腫を含む 創傷…切創、裂傷、刺創及び挫滅創を含む 運動プログラムの導入等







厚生労働省では、令和2年3月に「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」 (エイジフレンドリーガイドライン。以下「ガイドライン」)を策定しました。

働く高齢者の特性に配慮したエイジフレンドリーな職場を目指しましょう。





「つまずき」等による転倒災害の原因と

作業場・通路に放置された物につまずいて転倒 (16%)

・バックヤード等も含めた整理、整頓 (物を置く場所の指定) の徹底